

2023年度 事業計画書

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

公益財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会は、高エネルギー加速器科学及び関連技術の研究を助成し、加速器科学の振興を図り、もって我が国と海外との学術研究の推進を図ることを目的として次の事業を行う。

1. 研究に対する助成事業

(1) 助成対象

高エネルギー加速器科学及びその関連技術に関し、国内及び海外の研究者・技術者に対する研究助成を行う。

- ① 加速器の原理・物理・技術に関する研究
- ② 加速器を用いた研究のための測定技術や装置の開発研究
- ③ 高エネルギー加速器を用いた研究(但し、共同利用実験等は除く。)
- ④ 我が国及び海外の加速器科学の振興のために特に必要と思われる研究
- ⑤ 上記研究に必要な国内旅費

(2) 助成件数……5件程度

(3) 選定方法

選考委員会において申請書の審査を行い決定する。

(4) 報告の義務

助成を受けた者は研究成果報告書等を提出する。

(5) 募集期間

2023年4月～2024年1月末日 ただし、予算の状況により助成できない場合がある。

2. 国際交流に対する助成事業

(1) 助成対象

- ① 高エネルギー加速器科学及びその関連技術の研究に関し、国内の研究者及び技術者を海外に派遣する際にこれを助成する。
- ② 高エネルギー加速器科学及びその関連技術の研究に関し、海外の研究者及び技術者を招聘する際にこれを助成する。

(2) 助成件数……5件程度

(3) 選定方法

選考委員会において申請書の審査を行い決定する。

(4) 報告の義務

助成を受けた者は研究成果報告書等を提出する。

(5) 募集期間

2023年4月～2024年1月末日 ただし、予算の状況により助成できない場合がある。

3. 国際会議・国際研究集会等に対する助成事業

(1) 助成対象

国内において開催される高エネルギー加速器科学及びその関連技術に関する国際会議・国際研究集会等で、高エネルギー加速器科学研究機関が主催する場合に助成する。

上記会議等に必要となる国内旅費等及び会場費等の費用

(2) 助成件数……5件程度

(3) 選定方法

選考委員会において申請書の審査を行い決定する。

(4) 報告の義務

助成を受けた者は研究成果報告書等を提出する。

(5) 募集期間

2023年4月～2024年1月末日 ただし、予算の状況により助成できない場合がある。

4. 研修会等の開催事業

(1) 高エネルギー加速器セミナー(OHO' 23)の開催

(高エネルギー加速器研究機構との共催)

- ・開催テーマ : 未定
- ・開催日(予定) : 2023年9月上旬
- ・会場(予定) : 高エネルギー加速器研究機構 3号館セミナーホール
または、オンラインによるリモート方式
- ・参加費(予定) : 無料
- ・テキスト代 : 賛助会員企業所属者(2まで)、大学生・大学院生…無料
その他 2,000円
- ・募集人員(予定) : 80人～150人
- ・募集期間(予定) : 2023年6月末日～9月上旬

(2) 加速器施設探訪会の実施

- ・対象者 : 賛助会員
- ・開催日(予定) : 2023年8月～9月頃
- ・会場 : 高エネルギー加速器研究機構又は国内の加速器施設
- ・参加費 : 無料
- ・募集人員(予定) : 20名
- ・募集期間(予定) : 2023年8月

(3) 高エネルギー加速器科学インターンシップへの助成

高エネルギー加速器研究機構は、大学の3・4年生及び大学院修士課程の学生(以下大学生等)

という。)を対象とした「加速器インターンシップ制度」を実施し、加速器の開発や運転業務に一定期間受け入れることで、現場の研究体験を提供している。

奨励会はこの大学生等を受け入れるための財政支援を行う。

- ・開催時期 : 2023年度下半期
- ・会場(予定) : KEKつくばキャンパスまたは東海キャンパス

(4) レクチャー&コンサート「科学と音楽の饗宴」への助成

本事業は、地域の文化活動の一環として、つくば市、高エネルギー加速器研究機構が共催する科学者と音楽家がコラボレーションする企画として平成17年より毎年開催されてきた。

2020年度以降コロナ禍のため中止されてきたが、2023年度は現時点では12月に開催予定であり、奨励会としては事業として財政的支援を計画する。

- ・開催テーマ及び開催時期 : 開催テーマは未定、時期は2023年12月(予定)
- ・会場(予定) : つくば市ノバホール
- ・参加費 : 無料
- ・来場者数 : 約800人

5. 研究者及び研究グループに対する顕彰事業

(1) 奨励賞の名称・概要

- ① 西川賞 高エネルギー加速器ならびに加速器利用に関する実験装置の研究において、独創性に優れ、国際的にも評価の高い業績を上げた単数または複数の研究者及び技術者
- ② 小柴賞 素粒子分野などの基礎科学における測定器技術の開発研究において、独創性に優れ、国際的にも評価の高い業績を上げた単数または複数の研究者及び技術者
- ③ 諏訪賞 高エネルギー加速器科学の発展上、長期にわたり顕著な寄与があったと認められる単数または複数の研究者及び技術者並びに研究グループ
- ④ 熊谷賞 開発研究、施設建設など長年の活動を通して、高エネルギー加速器や加速器装置への顕著な貢献が認められる企業の単数または複数の加速器関係者

(2) 奨励賞の内容

各賞ごとに表彰盾と賞金30万円を授与する。

(3) 表彰件数……各賞合わせて5件程度

(4) 選定方法

選考委員会において各賞受賞対象の審査を行い、理事会において決定する。

(5) 募集期間

20223年9月～ 20223年11月末

6. 加速器科学に関する知識の普及・啓発事業

一般社会に対し、高エネルギー加速器科学に関する知識の普及・啓発活動を行う。

(KEK一般公開・奨励会ホームページ・奨励会情報誌(FASだより)等による)

7. 出版物の編集及び刊行事業

高エネルギー加速器科学及び関連技術の研究成果を加速器科学の振興のため、我が国の研究推進を図ることを目的として出版物を発行する。

- ① FASだより(奨励会情報誌) …………… 賛助会員等に配布 年2回発行
- ② 高エネルギー加速器セミナーテキスト …… 賛助会員等に配布 年1回発行
- ③ HIGH・ENERGY・NEWS …………… 賛助会員等に配布 年4回発行

8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業を行う。